

2020年度 総合政策学部 FD 活動方針・活動計画

① 2020年度総合政策学部 FD 活動方針

昨年度より懸案になっている、2021年度より始動予定の新カリキュラムを完成させることが何よりも重要なFD活動の目標となる。昨年度のFD活動として行ってきた現行カリキュラムに対する検討内容を踏まえて、よりよい総合政策学部の教育を実施できるよう最善を尽くすことが今年度のFD活動方針である。

② 2020年度総合政策学部 FD 活動計画

活動方針に基づいて、以下の項目を粛々と整備していく計画である。

1. 「基礎演習」の整備

「総合政策入門」と統合したことを踏まえて、現行の時間割配置を見直す。

旧「総合政策入門」に対応する部分の授業構成を見直す。

「基礎演習」のテキスト『知の演習』の新カリキュラム開始に合わせて抜本的改訂を開始する。

2. コース制の卒業要件の整備と履修規定の改訂

コース制の履修条件を見直す。

3. NAP（短期集中プログラム）の科目位置づけの見直し

NAP履修希望者の減少に対応するべく方策の整備をする。

NAPが配置されている科目群の見直しと、科目群の科目充実について検討する。

4. 3年次早期卒業の可能性の検討

3年次早期卒業を可能にする条件の整備を検討する。とりわけ、現行、3、4年次で履修する「プロジェクト研究」の位置づけの検討が急務である。

以上